

# こどもと健康

NO・146 2014・5・21

## インフルエンザの流行、やっと終息！

今シーズンの大阪府でのインフルエンザの流行は年末の最終週から始まり、1月27日からの第5週に定点当たり、30.3と警報レベルを越えましたが、3月になって次第に減少、春休みと共に急速に減少して3月31日からの第14週には定点当たり4.8、堺市4.1となりました。所が、新学期になって増加に転じ、ゴールデンウィークまでじわじわ流行が続きましました。しかし、当院でも5月7日を最後にインフルエンザはなく、大阪府でも5月5日からの第19週には定点当たり0.8と流行の目安の1を下回り、流行は終息したと思われまします。全国でも定点当たり1.1となっていますが、沖縄県では8.6と流行が続いている地域もあります。昨秋からこれまで約1564万人が罹患したとされ、今シーズンのインフルエンザ流行の主演は5年前に新型インフルエンザとして大流行したAH1pdm09が5年ぶりに流行して最も多く、次いでB型、A香港型でした。5年前の新型流行時には呼吸障害などの重症者が多かったので心配されましたが、今シーズンは少なくて済みました。

## はしか・風疹 (MR) ワクチン接種を！

風疹は子どもが罹っても軽症で済むケースが多いのですが、成人が罹患すると症状も強く、特に妊娠初期に感染すると白内障、難聴、心疾患などの先天性風疹症候群のベビーが高率に生まれます。一昨年秋から風疹の流行が始まり、昨年は全国で14,357名が罹患しました。合併症として昨年には風疹脳炎が13例(一昨年5例)、血小板減少性紫斑病が63例(一昨年13例)報告されました。堺市でも309例の風疹報告があり、一昨年の約7倍になりました。患者の増加に比例して先天性風疹症候群が急増、一昨年の4例から昨年は32例、今年も3月までに8例の報告がありました。幸い、今年になって19週までに191名と風疹の流行は収まりつつありますが、例年春から流行しますので、しばらくは油断できません。

一方、はしかは平成19年に高校生、大学生を中心に大流行して社会問題となりました。平成20年から5年間、中学1年生(3期)と高校3年生(4期)に2回目はしか・風疹混合(MR)ワクチン接種を行いました。その結果、はしか患者は急激に減少し、昨年は全国で232名まで減少、2015年にはWHOに日本から「麻疹排除」の報告が期待されていました。所が、今年になって報告が増加して第18週までの4カ月で324人と一昨年の患者数に達し、このままでは平成21年レベルまで逆戻りしそうです。日本土着のはしかウイルス「D5」タイプはこの5年検出されず、今年にはフィリピンで流行している「B3」タイプが多く、現にフィリピンへ旅行して感染し、家族、友人にうつしているケースが目立ちます。幸い、堺市では今の5年間はしかの報告はありません。はしかも風疹も2回のワクチン接種をしておればまず罹りません。定期接種対象児の1歳児と来年4月入学する年長組は早めに接種しましょう。尚、堺市では風疹の抗体(免疫)

の有無を検査して、陰性の場合、ワクチン接種に公費補助が受けられます。

堺市在住の20歳以上で（1）妊娠を希望する女性とその同居者と（2）妊婦の同居者を対象に風疹の抗体（免疫）の有無を保健センター（南保健センターは南区役所4階に移転しました）において無料で検査が出来ます。検査日は南保健センターでは毎月第3水曜日の午前9～11時、深井駅前の中保健センターでは第3月曜日の同じ時間です。抗体がない場合、風疹ワクチン又ははしか・風疹混合（MR）ワクチンを自己負担金1000円で接種できます。ご希望の方は電話で予約をしてください。尚、この制度は今のところ、平成27年3月31日迄です。

## みずぼうそうワクチン定期接種化！

昨年の予防接種法改正で定期接種となる予定のみずぼうそうワクチン、おたふくかぜワクチン、B型肝炎ワクチン、成人用23価肺炎球菌ワクチンのうち、みずぼうそうワクチンと成人用23価肺炎球菌ワクチンが4月から定期接種化されました。各市町村の準備等がありますので、堺市では10月から接種開始となります。みずぼうそうワクチンの対象年齢は1歳児と2歳児で2回接種（6ヶ月間隔を推奨）、本年度（平成27年3月31日まで）に限り、3、4歳児は1回接種が可能となります。

みずぼうそうに一番罹りやすいのは1歳児ですので、1歳のお誕生日になったらMR（はしか・風疹混合）ワクチンと同時にみずぼうそうワクチンを接種しましょう。現在保育所にいる幼児は保育所で「みずぼうそう」が流行することが多いので、1回目は自費でも早く接種した方が安心です。

「はしか」で亡くなる方はこの数年ありませんが、「みずぼうそう」や「おたふくかぜ」では毎年数名程度は亡くなります。1歳になったら必ず接種しましょう。

みずぼうそうワクチンは日本でつくられたワクチンで副反応も少なく、接種後2週間前後に僅かに発疹が出る程度の安全なワクチンです。予約の上、接種して下さい。

## 休診のお知らせ

日本小児救急医学会総会出席の為、

6月6日（金）午後 と 6月7日（土） は

休診させていただきます。

## 診療時間変更のお知らせ

6月12日（木）午前診は休診、午後5時～7時診療します。

## かたぎり小児科ホームページ！

<http://www.katagiri-shounika.com/> 又は、「堺市 かたぎり小児科」で 検索。